



# 個室ユニット推進協ニュース Number 88

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会 〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

1面	執行委員会報告<議事録> 「全国研修大会に向けて」 大会長 平山 登志夫
2面	新規入会施設のご案内 全国研修大会準備状況報告 ユニットケア研修関係
3面	施設紹介 <千葉> 印旛晴山苑 <千葉> 鎌ヶ谷翔裕園
4面	ニュースを読む 介護関連ダイジェスト ユニットケア研修情報

## ニュースを読む 外国人労働者の受け入れ拡大

共同通信委員論説委員 榎原多計志



日本で働きながら技術を習得してもらう技能実習制度の対象として「介護」や「林業」などまで広げ、受け入れ期間も最大3年から5年に延長する構想が現実味を帯びてきた。安倍首相の外国人労働者受け入れ拡大の指示を受け、政府内での検討が始まっている。介護現場などが深刻な人手不足に陥っていることが大きな理由だが、経済界では「必要な労働力を確保できないれば、経済成長は望めない」との働き掛けが追い風になっている。だが、就労期間の限られた外国人実習生が真の戦力になり得るか、など疑問視する意見もあり、賛否が分かれている。

## アベノミクス・成長戦略で機運高まる 賛否両論 EPAの検証が不可欠

安倍首相の指示の下、経済財政諮問会議と産業競争力会議の民間議員は女性の就労支援などとともに「介護」「林業」「建設」などの職種を新たに外国人技能実習生として受け入れ、実習終了後も2年間の就労延長を認めるよう提言した。実現すれば、最長で5年間、働けることになる。法務省も受け入れ拡大の方向で検討を始めており、機運がさらに高まっている。

## ▽労働力不足を解消

「時給900円で募集しても、1週間経っても応募ゼロ」と東京都内の精肉加工業者は嘆く。大学3年の長女から「来るわけがないでしょう、今どき」と呆れられたという。都市部を中心に、建設土木、小売り、アパレル、外食に至るまで思うように人が集まらない。「余っているのは正社員と公務員」と皮肉る人もいる。景気回復が影響していることは確かだが、人手不足は十年以上前から続いているとハローワークの求人担当職員は指摘する。東日本震災直後の被災地では物資と人手不足が伝えられたが、今では地元の仕事が「物資が届いて、人がいない」と復興の遅れの一因を報じた。

今年1月、世界の政財界や著名人が集まるダボス国際会議で、安倍首相はアベノミクスによるテフ脱却とともに「たくさん外国人の方に日本で働いていただきたい」と外国人労働者の受け入れをアピールした。労働人口の減少が経済成長の足枷(あしかせ)になりかねないとの判断からだ。

## 介護・関連 審議会等 ダイジェスト

### ■第11回社会福祉法人の在り方等に関する検討会 (5月19日)

厚生労働省が示した「これまでの主な意見の整理」(論点整理)を議題として意見交換した。次回6月16日の第12回検討会で報告書を取りまとめる。  
〔注〕制度改正が必要事項については、厚労省が次の通常国会へ関連法改正案を提出する方針。  
【論点整理】(ポイント)  
①社会福祉法人の今日的な役割  
②法人は、多様な・複雑化している  
③市場で成立しないサービス、制度間の狭間にあるサービスに対応すること。福祉サービスに先駆的・開拓的に対応すること。  
④社会福祉法人制度の論点(検討すべき6つの論点)  
①-1 地域における公益的な活動の推進  
①-2 法人の組織  
①-3 法人の規模拡大・協働化  
①-4 人材確保  
①-5 透明性の確保  
② 留保の使途等の開示(全国共通様式、地域での取り組みの公表、都道府県単位の情報集約(補助金の公開など))  
③ 経営診断の導入。  
④ 監査の導入。  
⑤ 法人の監督  
⑥ 法人の見直し(第三者評価との役割分担など)、法人の自主的運営の促進、外部監査の活用、全国の人材を把握する仕組みづくり、行政監査の指導監督能力の向上、評価基準の整備、第三者評価の受審促進、評価機関の能力向上など。  
【意見交換】自由発言  
「社会福祉法人にも、せめて一般社団法人や財団法人並みの厳しさが必要だ」、「財務諸表を全国集計して分析すれば、規模の小さい法人の経営状況や問題点が分かる」、「社会貢献事業への拠出を一律に義務付けることには問題はないか」、「行政監査が自治体によってバラバラで監査能力が弱い」、「理事長の独断で土地が所得されるなど組織として問題のある法人が存在することは確か」、「寄付の有効性や意義を報告書に盛り込むべきだ」など。

### ■第101回介護給付費分科会 (5月23日)

平成27年度介護報酬改定に向けて実質的な審議を開始した。定期巡回・随時対応型サービス、小規模多機能型居宅介護、複合型サービス、訪問看護について厚労省が示したデータを基に議論した。利用が伸び悩んでいる定期巡回・随時対応型と複合型に対し、委員から厳しい意見も出た。厚労省が示した論点(抜粋)と委員の意見を整理した。  
【定期巡回・随時対応型サービス】  
①通所サービス利用時の減算や区分支給限度基準と関係はどう考えるか  
②夜間早朝のオペレーター要件を緩和すべきか  
③同一の集合住宅とそれ以外の利用者の報酬をどう考えるか  
④訪問介護・身体介護の20分未満報酬区分をどう考えるか  
⑤「意見交換」(オペレーターなど)人員配置の要件が厳しい上、採算をとれないなど基本的な問題が多い。「自治体からニーズがない」との指摘がある  
⑥必要なサービスであり、包括払いを改めるなど(報酬の一部を見直し、推進すべきだ)など。  
【小規模多機能型居宅介護】  
①訪問機能の強化策(25名登録定員のある人居者に対応する医療連携をどう

考えるか)夜間・深夜の加算による配置増員をどう考えるか  
②重度化で備え付けの福祉用具では対応できない状態をどう考えるか  
③「認知症対応型通所介護」  
④事業規模に関わらず、「3人以下」とされている共用型サービスの定員基準をどう考えるか  
⑤「認知症の介護報酬」認知症に関連した加算が多いが、どう考えるか  
⑥「意見交換」夜間の加算は前向きに考えるべきか  
⑦「加算を包括的に考えたほうがいい」など。  
【集合住宅の減算について】  
①市町村の介護保険事業計画との連携やケアプランの適正化が必要だが、さらにどのような対応が必要か。  
②「集合住宅の減算について」  
③「集合住宅は移動の労働力が軽減されるため減算はともかく、ケアマネによる利用者紹介にかかわる利益の供与・收受を禁じたが、減算の在り方をどう考えるか」事業所と集合住宅(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など)が、一体的な建物に限って減算しているが、どう考えるか  
④定期巡回・随時対応型サービスと複合型サービスは減算の対象外だが、どう考えるか  
【意見交換】「不適切なサービス提供には減算が必要だ」「集合住宅に見合った別枠の報酬体系を考えるべきだ」など。

### ■第102回介護給付費分科会 (6月11日)

平成27年度介護報酬改定に向けて議題、認知症への対応、高齢者向け住まい、論点を抜粋  
①「認知症対応型共同生活介護」  
②「カテーテルなど重度の医療ニーズのある人居者に対応する医療連携をどう

考えるか)夜間・深夜の加算による配置増員をどう考えるか  
②重度化で備え付けの福祉用具では対応できない状態をどう考えるか  
③「認知症対応型通所介護」  
④事業規模に関わらず、「3人以下」とされている共用型サービスの定員基準をどう考えるか  
⑤「認知症の介護報酬」認知症に関連した加算が多いが、どう考えるか  
⑥「意見交換」夜間の加算は前向きに考えるべきか  
⑦「加算を包括的に考えたほうがいい」など。  
【集合住宅の減算について】  
①市町村の介護保険事業計画との連携やケアプランの適正化が必要だが、さらにどのような対応が必要か。  
②「集合住宅の減算について」  
③「集合住宅は移動の労働力が軽減されるため減算はともかく、ケアマネによる利用者紹介にかかわる利益の供与・收受を禁じたが、減算の在り方をどう考えるか」事業所と集合住宅(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など)が、一体的な建物に限って減算しているが、どう考えるか  
④定期巡回・随時対応型サービスと複合型サービスは減算の対象外だが、どう考えるか  
【意見交換】「不適切なサービス提供には減算が必要だ」「集合住宅に見合った別枠の報酬体系を考えるべきだ」など。

## 前年度決算案など4案を了承 本年度・第1回執行委員会 開く

### 27年度介護報酬改定に積極的に対応

全国個室ユニット型施設推進協議会(推進協、赤枝雄一会長)は6月11日、東京都港区のフクラシア浜松町で平成26年度第1回執行委員会を開き、第9回社員総会(6月24日、東京都港区)に提案する27年度事業報告及び決算報告案など4議案を了承した。また、厚生労働省の社会保障審議会介護給付費分科会で27年度介護報酬改定をめぐる審議が始まり、推進協としてより積極的に対応すべきとの共通認識で一致した。



【第1号議案】平成25年度事業報告及び決算報告  
事務局から①第8回社員総会(6月12日、東京)、理事会、執行委員会、支部長会、常設委員会(総務企画・広報委員会、介護保険委員会、研修委員会)②ユニットケア研修、地域ネットワーク会、全国研修大会(10月11・12日、宮崎市)、研修委員会研修、経営実態調査研修会「決算書の見方、読み方」などの研修事業③「推進協ニュース」発行、HPによるユニットケア研修情報提供、HPリニューアルなどの広報出版活動④厚労省など関係機関との折衝や情報収集が報告され、承認した。  
〔決算報告〕正味財産増減計算書、キャッシュ・フロー計算書、貸借対



平山登志夫大会長(晴山会・理事長)

5月27日、「全国研修大会in千葉」の平山登志夫大会長(全国福祉法人晴山会・理事長)に、社会福祉大会に向けての意気込みを聞いた。

「超高齢化社会を迎え、認知症高齢者や重複した病気をかかえる高齢者が増えている。社会保障給付費のうち高齢者関係給付費の占める割合は増え続けており、社会保障は危機に直面している。消費

## 全国研修大会に向けて 大会長 平山 登志夫

税が8%以上上がり、今後10%以上がともなう。社会保障費を賄えないところまで来ています。20%、30%になってもまだ足りないのではないかと心配しています。

高齢者介護を支える人手が少ないうちの問題はあるが、このように世をきつちりと守っていかなくてはならないと考えている。

また介護の質を落とさないことも重要である。高齢者の居場所である居家で、ゆったりと過ごしていただくには個室ユニット型が適している。

個室ユニット型は人手不足の問題をはじめとして、経営の面でも課題はあるが、どのように運営し

ていけばいいのか、介護職員全体の問題として考えていかなくてはならない。

各施設で勉強されていると思いますが、全国大会は研修の発表の場でもあり大事にしたい。

他の施設がどのように取組み、実践しているのかを知る良い機会でもあるので、是非、ご参加いただき、この大会を成功に導きたいと考えています。

■「全国研修大会in千葉」開催日 11月13日(木) 12時半  
14日(金) 12時半  
会場 シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル

7月1日(火)より申込受付開始

【第2号議案】ユニットケア研修新テキスト作成  
推進協が実施するユニットケア施設管理研修とユニットリーダー研修で使う「ユニットケア」研修テキスト(推進協編、A4判、250ページ程度)の作成案を了承した。関東福祉専門学校(飯田豊一校長)に編集・印刷製本を依頼。概算予算172万5千円。今秋の研修使用を目指す。一般販売も視野に入れる。

【第3号議案】役員人事  
任期満了に伴い、役員を交代を了承した。新任は以下の通り(敬称略)。  
▽理事・高橋照比古(照陽会理事長)▽監事・栗田淳二(特養ヘルシーハイム施設長)▽岐阜副支部長・上田範子(特養ふくろうの杜施設長)▽神奈川支部長・広嶋裕之(特養みんなど暮らしす町施設長)▽介護保険委員長・藤村二朗(久住会理事長)【その他】  
議案審議後、意見交換(フリートーク)が行われた。「来年度の介護報酬改定に向け、推進協としての活動方針を早くまとめるべきだ」「社会福祉法人の在り方が問われているが、社会貢献や規制緩和などでは、法人自ら意識を変え、ことも問われているのではないかと、推進協に入っているメリットについて真剣に考える必要がある」などの声が上がった。

6月11日の第1回執行委員会に先立ち、参集した役員と事務局担当者間で情勢報告や意見交換が行われた。介護報酬改定のほか、社会福祉法人の在り方、消費税率再引き上げ(来年10月1日予定)、介護職員の処遇改善、外国人労働者の技能実習拡大など推進協として取り組むべき課題が指摘された。

事務局から、政府の動きとして①介護保険と医療保険の制度改正案を一本化した「地域医療・介護総合確保促進法案」は今国会で成立する見通し②社会保障審議会介護給付費分科会が平成27年度介護報酬改定について年末に意見集約する③人手不足の職種(介護、建設、林業など)について外国人技能実習制度を拡大する動きがある他、厚労省でも検討会を立ち上げ、今秋、福祉人材に関する報告書をまとめる④規制改革の一環として厚労省が社会福祉法人の見直し案を近く公表するなどを報告した。

役員から「利用料2割負担となる所得要件が変更されると聞いた」「個室ユニットの定員を少し増やしてもよいのではないかと」「消費税率の再引き上げや補給削減削減の動きに対応する必要がある」「データに基づいて要望などをまとめるべきだ」「介護人材の不足は深刻で外国人介護職員は歓迎だ」などの声が上がった。

この後、介護報酬改定について介護保険委員会を軸に推進協としての取り組みを取りまとめることで一致した。

\*経営実態調査協力をお願い\*  
経営実態調査の書類一式を同封しています。この調査の結果を基に個室ユニット型の現状を把握し、必要な場合は国や行政へ働きかけを行います。27年度の介護報酬改定を前に大事な調査となりますので、ご多忙とは承認しておりますが、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

今後の予定  
6月13日(金) 全国研修大会in千葉実行委員会(千葉県浦安市・シェラトンホテル)  
6月24日(火) 10時~11時半 理事会  
13時半~16時半 総会(東京都港区・国際文化会館)

## 事務局より ホームページ作成します(無料)

社会福祉法人にインターネットでの財務諸表の開示が義務付けられました。

推進協では、ホームページをお持ちでない会員施設様に、ホームページ作成のサービスをしています。  
ご希望の施設様は、推進協事務局までご連絡ください。  
(045)9211046

## 27年度改定などで 意見交換

4月より、ユニットケア研修オンライン申込みが始まりました。推進協ホームページトップ画面(hnpu/sushinko.net)の「オンライン申込」から予約画面に入ることができ、(後期分のお申込み開始は7月1日からです)。

※ホームページでご案内済みですが、今月号は記事掲載の都合上、発行日を延期しました。ご了承のほどお願いいたします。

## 推進協活動報告

5月20日(火) 推進協ニュース打ち合わせ(横浜市緑区・推進協事務局)

6月11日(水) 執行委員会(東京都港区・フクラシア浜松町)

# 施設紹介 千葉県

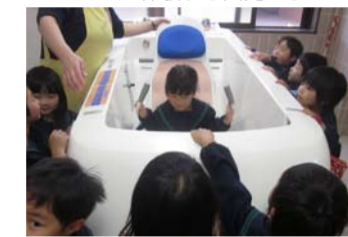
11月の全国研修大会を前に、千葉県の2施設をご紹介します。

## Vol.80 社会福祉法人晴山会 特別養護老人ホーム 印旛晴山苑

### 地域とグループ間との交流で豊かな暮らしを



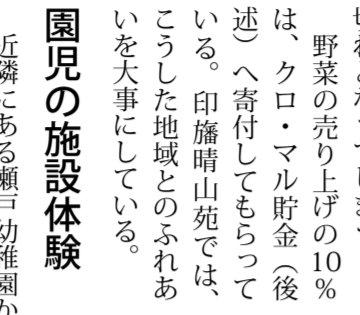
介護ベッドや浴槽を体験する園児たち



園児が元気に歌やお遊戯を披露する姿を嬉しそうに眺める人感極まって涙を流す。

近隣にある瀬戸幼稚園から年に1回、60名の園児が2日間に渡って施設を訪問する。

園児が元気に歌やお遊戯を披露する姿を嬉しそうに眺める人感極まって涙を流す。



野菜の売り上げの10%は、クロ・マル貯金(後述)へ寄付してもらっている。印旛晴山苑では、こうした地域とのふれあいを大事にしている。

### 地域とのふれあいを大事に

人気を呼んでいるのが週1回の野菜直売所。近くの農家の方が、野菜を直売する。新選な野菜は人気があり、あっと言う間に売り切れとなってしまう。

野菜の売り上げの10%は、クロ・マル貯金(後述)へ寄付してもらっている。印旛晴山苑では、こうした地域とのふれあいを大事にしている。



特別養護老人ホーム印旛晴山苑(平山登志夫理事長)は、「住みよきランキング」で2年連続トップとなった千葉県印西市にある。千葉ニュータウンに近く、印旛日本医大駅から車で10分ほどの所にあり、周囲は野菜畑や栗畑に囲まれ、後方にはスギやヒノキの林があり、自然環境にとても恵まれている。秋には、もみ殻に煙突を立てた本格的な焼き芋も食べられる。

晴山会グループでは、グループ間の交流を大事にして、就労・生活支援センター「飛鳥晴山苑」(東京都北区)では、毎日作業の一環としてパンを焼いていて、月2回、印旛晴山苑にパンを届ける。

届いたパンは利用者のおやつに。帰りのトラックには地元の方々が作った新鮮な野菜を積んで、飛鳥晴山苑へ戻る。飛鳥晴山苑の利用者の家族、地域の方々や職員も、印旛から届く新鮮な野菜を楽しみにしている。

### 施設長による年2回のBBQ

普段はユニットに分かれて業務を行うため、職員が一同に会する機会は少ない。そこで職員の親睦をはかるために、飯田進公施設長が私費で年2回バーベキューを行っている。

三月と五月の節句には桜餅や柏餅を、利用者、職員にふるまう等、施設内のより良い関係づくりに努めている。

### グループ間の交流を大事に

晴山会グループでは、グループ間の交流を大事にして、就労・生活支援センター「飛鳥晴山苑」(東京都北区)では、毎日作業の一環としてパンを焼いていて、月2回、印旛晴山苑にパンを届ける。

届いたパンは利用者のおやつに。帰りのトラックには地元の方々が作った新鮮な野菜を積んで、飛鳥晴山苑へ戻る。飛鳥晴山苑の利用者の家族、地域の方々や職員も、印旛から届く新鮮な野菜を楽しみにしている。



晴山会グループでは、グループ間の交流を大事にして、就労・生活支援センター「飛鳥晴山苑」(東京都北区)では、毎日作業の一環としてパンを焼いていて、月2回、印旛晴山苑にパンを届ける。

届いたパンは利用者のおやつに。帰りのトラックには地元の方々が作った新鮮な野菜を積んで、飛鳥晴山苑へ戻る。飛鳥晴山苑の利用者の家族、地域の方々や職員も、印旛から届く新鮮な野菜を楽しみにしている。

### クロ・マル(愛犬)貯金

晴山苑のアイドル、クロとマル。利用者にも大人気。癒しに一役買っている。クロとマルは、実はかなりの額の貯金を持っている。クロとマルのエサ代は公費からは出していない。週1回の野菜販売の売り上げの10%、デイサービス利用者でボランティアで作る野菜の売り上げ、古紙リサイクルレットペーパーを、年末に職員へ販売した売上などを貯金してエサ代にあてている。

皆が、野菜を作って買うことが、クロ・マルのエサ代の貢献へとつながる。皆でクロ・マルを大事に育てている。

〒270-1612 千葉県印西市大廻187 TEL0476-99-2522 FAX0476-99-2544  
【特養】定員90名【ショートステイ】10名【デイサービス】30名

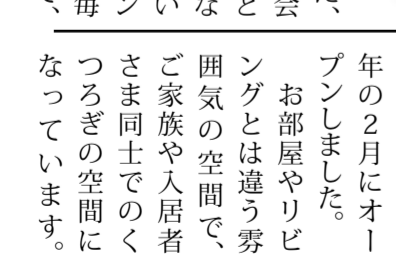
## Vol.81 社会福祉法人長寿の里 特別養護老人ホーム 鎌ヶ谷翔裕園

### 「家族主義」ここにある、我が家のような、あたたかさ。



鎌ヶ谷市内1位に選ばれた施設の桜

実践し、また、実富地区社会福祉協議会とともに元気な高齢者の集いの場「サロン翔友会」を毎月開催して、



「喫茶ルーム(Conforto)」イタリアをイメージした喫茶ルーム

特別養護老人ホーム鎌ヶ谷翔裕園は、千葉県北西部の鎌ヶ谷市にあります。柏市、白井市、松戸市、市川市、船橋市の5つの市に隣接し、人口約10万人。果物の豊かな産地である市でもあります。施設の近くに製菓館があり、非常にのびやかな場所です。社会福祉法人長寿の里(神成裕介理事長)は、千葉県の高齢者保健福祉向上に貢献するために、平成10年3月に法人を設立しました。

【青木直忠施設長の施設紹介】  
鎌ヶ谷翔裕園は平成11年4月「元氣村グループ」のうちの1施設として開設しました。春は園庭の樹齢70年にもなる「しだれ桜」のもとお花見を楽しみ、夏は地元名産「かまがやの梨」を存分に味わい、秋は敬老のお祝いで皆様の長寿を祈念し、冬はまた、冬は千葉の温暖な気候で過ごしやすく、四季折々にその人らしく穏やかに生活できる施設です。

施設理念の「家族主義」を実現すべく、入居者さまの心に寄り添う介護を

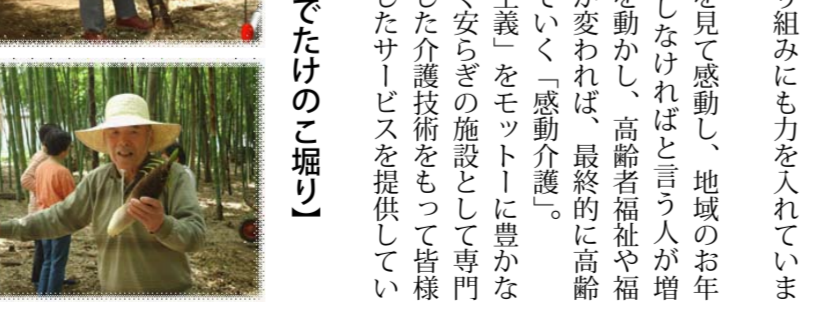
「家族主義」を実現すべく、入居者さまの心に寄り添う介護を

実践し、また、実富地区社会福祉協議会とともに元気な高齢者の集いの場「サロン翔友会」を毎月開催して、



地域に根差す取り組みにも力を入れています。私たちの介護を見て感動し、地域のお年寄りの為に何かしなければと言う人が増え、それが地域を動かかし、高齢者福祉や福祉行政のあり方が変われば、最終的に高齢者が幸せになっていく「感動介護」。

そして「家族主義」をモットーに豊かな高齢者社会に翔く安らぎの施設として専門スタッフの熟練した介護技術をもって皆様のニーズに対応したサービスを提供しています。



「サロン翔友会」での活動の様子

〒273-0121 千葉県鎌ヶ谷市初富東野848番地10 TEL047-498-5715 FAX047-446-9393  
【特養】定員104名【ショートステイ】26名【デイサービス】35名

### 新規入会施設のご案内

<平成26年6月>  
個室ユニット型施設の将来と協議会の更なる発展を、共に考えてくださる施設が増えました。支部会・研修会に、多くの方にご参加いただけるようぜひ会員相互でお声掛けください(6月11日現在)

地域	法人名	代表者	施設名	施設所在地
1 奈良県	太樹会	理事長 植島 宏信	和里(にこり)	大和高田市野口
2 福岡県	恵仲会	理事長 杉野 庄式	共生の里津福	久留米市荒木町白口

### 全国研修大会 in 千葉 準備状況報告

5月28日、『全国研修大会 in 千葉』の実行委員会はweb会議を開き、大会の決定事項や進行状況について確認した。

後援団体や講演者の確定が進み、協賛企業についても目標まであと一息で(※5月29日に協賛企業目標額300万円達成)、今後は集客のための広報活動に力を入れる。

### 7月1日より申込み受付開始!

6月はじめに千葉県内にリーフレットを500~800部配布。また実行委員会でご分担し、近隣施設等にポスター掲示の協力を求める。

参加申し込みについては、7月1日から推進協ホームページでWEB受付を開始する。

### プログラム決定!

#### 1日目 11月13日(木)

12:30 開会式 **福祉機器展同時開催**  
12:50 基調報告  
13:15 特別講演★①認知症ケア専門士単位認定講座  
■「現場から考える社会保障～報酬改定と10年後の制度」中村秀一氏(医療介護福祉政策研究フォーラム理事長)  
15:15 分科会  
1. 認知症の地域ケアと配慮した施設ケア  
★②認知症ケア専門士単位認定講座 日本認知症ケア学会  
2. 施設管理者に求められる理想像 介護アドバイザー 高口光子氏  
3. 個室ケアを追求した様々な事例発表  
4. 施設になんて入居したくない? ~自分達が入りたい施設をめざして~ (参加費お1人様8,000円)

#### 2日目 11月14日(金)

9:10 記念講演 **一般公開** **福祉機器展同時開催**  
■「人を幸せにする介護とは何か!」三好春樹氏(生活とリハビリ研究所代表)  
10:50 シンポジウム  
■「その人にとって幸せな介護・医療・福祉とは」コーディネーター・三好春樹氏(生活とリハビリ研究所代表)パネリスト・小野沢滋氏(北里大学病院トータルサポートセンター長 亀田総合病院 地域医療支援部顧問) 赤羽克子氏(聖徳大学教授) 広岡成子氏(認知症の人と家族の会千葉県支部代表) 井手明利氏(特別養護老人ホーム望洋の郷施設長)  
12:30 閉会 ※詳細は同封のチラシをご覧ください。

### 推進協ホームページのリンク・バナーを 作りました。

推進協をアピールして、会員施設増加に繋がります。施設のホームページにリンク貼付のご協力をお願いします。ダウンロードは推進協HPから。http://suishinkyu.net/

### ユニットケア研修 7月1日(火)より後期募集開始!

推進協は7月1日(火)より、平成26年度後期ユニットケア研修の受講生募集を開始する。受講申し込みは郵送、またはオンラインで。(https://resv.jp/unitcare/)

■第3期リーダー研修■	
講義会場	座学日程
次城:伊勢基本社中央ビル	10/14~10/16
福岡:アクロス福岡	10/21~10/23
名古屋:ウインクあいち	10/28~10/30
新潟:新潟県民会館	11/4~11/6

■第2回管理者研修■	
講義会場	座学日程
大阪:大阪社会福祉指導センター	12/3~12/5
横浜:しょうじゅの里鶴見	12/9~12/11

■第4期リーダー研修■	
講義会場	座学日程
福岡:パビヨン24	1/20~1/22
横浜:しょうじゅの里鶴見	1/27~1/29
大阪:大阪府社会福祉会館	2/3~2/5

※詳細は同封のチラシ、または推進協ホームページをご確認ください。

### 平成26年度第2回ユニットケア研修事業推進室 新テキスト作成について協議 後期からの使用を目指す

5月29日、推進協は東京都品川区のフクラシア品川で、平成26年度第2回ユニットケア研修事業推進室会議(事業推進室・繁里弘喜室長)を開いた。

4月に開催した第1回ユニットケア研修推進事業合同会議で了承された新テキスト作成と実地研修施設選定項目の見直しについて協議した。

【第1号議案】新テキスト作成について

後期から新テキスト使用を目指す。章立て、内容担当、スケジュールについて協議した。

今後テキスト作成については、阪田慶一委員(関東福祉専門学校校長)、廣池利邦氏(NPO法人アクティビティサイバー協議会会長)、尾島朱美氏(関東福祉専門学校教務主任)が中心となって進めていくことが決まった。

テキスト作成の第1回目の打合せは6月5日(木)に行う。

【第2号議案】50項目見直しについて

推進委員が提出した50項目についてのアンケートや意見に基づき、新実地研修施設選定調査項目(案)を6月中に事務局で作成。実地研修施設の施設長で調査員の池原香委員、井手明利委員、野方美香委員、星野進委員の施設で、模擬調査を7月中に実施予定。模擬調査結果を踏まえ、新選定調査項目を作成。

今年度実施の実地研修施設の再調査から使用開始する。

### 推進協ホームページと運動 5月の『1行ニュース』まとめ

推進協ホームページで毎日更新している「1行ニュース」1か月分のタイトルをまとめました。 ※日付は1行ニュースにアップした日。

- 1日:15年度介護報酬改定へ議論開始(社会保障審議会・介護給付費分科会)
- 5日:介護施設、「持ち株」で連携(政府)、要介護度改善で報酬(川崎市)、キャリア段位制度評価者研修の受付開始(シルバーサービス振興会)
- 12日:社会福祉法人の課税、抜本的見直しを確認(税制調査会)、介護従事者の処遇改善法案提出へ(与野党)
- 13日:アセッサー講習、14年度は19都市で(シルバーサービス振興会)、介護福祉士見直し1年延長は「懸念に配慮」(厚生労働省・岡田太造社会援護局長)、介護職員処遇改善の議員立法、与党が了承(与党政策責任者会議)
- 15日:医療・介護一括法案 与党賛成多数で可決(衆院厚生労働委員会)
- 19日:介護職員処遇改善の議員立法を可決(衆院厚生労働委員会)
- 20日:取りまとめへ、法人の責任など最終議論(社会福祉法人の在り方等に関する検討会)
- 21日:介護職処遇改善の法案、衆院を通過(衆議院)、看護・介護職に離職時届け出制度(厚生労働省・人材不足分野等における人材確保・育成対策推進会議)
- 23日:検討会前倒し立ち上げ(厚生労働省)
- 28日:介護人材の確保対策で検討会、6月に初会合(厚生労働省)、アセッサー講習、6月11日まで追加募集(シルバーサービス振興会)

### 推進協 会員施設向けサービス 無料 ホームページ作ります。

推進協では、ホームページを開設していない会員施設様向けに、ホームページ作成のサービスをしています。ご希望の施設様は事務局にご相談ください。 ※パンフレット等いただいた情報を基に事務局で作成します。※推進協ホームページに作成サンプルがありますのでご覧ください。 ※ヘッダーは施設ごとに変更します。